

「誰一人取り残さない leave no one behind 地域共生社会の実現」を目指して

- ▶ さいたま市では、急激な高齢化やライフスタイルの変化により、生活課題の複雑化・複合化、不適切な食生活・運動不足等の生活習慣の乱れ、ストレスに起因する心身の健康への影響などが顕在化してきており、今後深刻な問題となることが見込まれます。
- ▶ こうした喫緊の課題に対応し、持続可能な都市づくりを推進していくためには、行政、地域、事業者等の様々な主体が連携し、適切かつ迅速に対策を進めることが重要です。
- ▶ そのため、令和7年度予算では、**社会保障関連予算を従来よりも拡大**し、「誰一人取り残さない地域共生社会の実現」を目指して各種の施策を推進していきます。

誰一人取り残さない 地域共生社会の実現のため

令和**7**年度 社会保障関連予算

過去最大 **2,684.0** 億円

対前年度比 **+10.8%** ・ **262.6億円** 増

様々な課題を抱える方を受け止める包括的な支援体制を整備

- 【新規】 コミュニティソーシャルワーカーの配置
 - 【拡大】 「福祉まるごと相談窓口」を中心とした**包括的な相談支援**の実施
 - 【拡大】 **ケアラー・ヤングケアラー**支援のための啓発の実施
- 様々な課題を抱える子どもに対する**学習機会**と**居場所**の提供

4区 に配置

誰もが生き生きと自分らしく暮らすための社会福祉施策を推進

- 【新規】 データを活用した更なる介護予防の推進
- 【拡大】 地域と連携した高齢者等の**移動支援**の実施
- 【拡大】 障害者生活支援センターの機能強化
- 【拡大】 障害者就労支援施設「(仮称)やまぶき」の**移転再整備**
- 【拡大】 安定した地域生活に向けた**居住支援**の推進

基幹相談支援センター **2か所** 増

誰もが健康に生活できるよう、疾病予防等の保健衛生施策を推進

- 【新規】 帯状疱疹ワクチン公費助成の対象者を市独自で拡大
- 【新規】 1か月児健康診査への助成の開始
- 【拡大】 **AED**の更なる整備・普及啓発の実施
- 【拡大】 (仮称)さいたま市**口腔保健センター**の整備と**障害者歯科診療**の推進

50歳 まで拡大

さいたま市

保健衛生局 保健部 保健衛生総務課
福祉局 生活福祉部 福祉総務課

TEL 048-829-1293 FAX 048-829-1967
TEL 048-829-1252 FAX 048-829-1961

※このチラシは、PR用の要約版です。
各施策や予算の詳細は、市ホームページで御確認ください。

